

平成28年度当初予算要求状況資料（6）

政策的経費（人口減少対策分）事業一覧

平成27年12月

三重県

平成28年度政策的経費(人口減少対策分)事業一覧表

テーマ1 希望がかなう少子化対策

(単位:千円)

| 部局名 | 施策 | 「三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の関係箇所 | 地方創生 新型交付 金充当 | 細事業名 | 事業概要 | 平成28年度 事業費 |
|-------|-----|---------------------------|---------------------|--------------------------------|---|---------------|
| 戦略企画部 | 233 | 10 保育・放課後児童対策などの子育て家庭の支援 | | 家庭教育の充実に向けた応援方策検討事業費 | 有識者委員会による検討等により、家庭教育の充実に向けた応援戦略の確立や家庭に向けた啓発コンテンツの開発などに取り組む。 | 1,976 |
| 健康福祉部 | 121 | 9 周産期医療体制の充実と在宅での療育・療養支援 | ○ | 周産期医療体制強化推進事業費(新生児ドクターカー運営事業) | 地域の医療機関等(病院、産科診療所、助産所)で産まれた重症の新生児に対し、高度で専門的な医療を提供するため、医師が同乗し検査、治療を行う。 | 8,168 |
| 健康福祉部 | 121 | 9 周産期医療体制の充実と在宅での療育・療養支援 | ○ | 看護職員確保対策事業費(病院内保育所設置運営支援事業) | 「三重県内医療機関等看護職員需要調査」の分析から、病院内保育所の充実が入職5年後の看護職員の定着に効果があることが検証されたことから、子どもをもつ看護職員等が安心して働き続けるために、「24時間保育」や「病児保育」など多様な保育ニーズに対応できる病院内保育施設の運営に対する支援を行う。 | 13,552 |
| 健康福祉部 | 131 | 6 出逢いの支援 | ○ | 障がい者社会参加促進事業費(未婚障がい者出逢い支援事業) | 未婚障がい者の結婚相談の運営及び障がい者相互の出逢いの場づくりを行う。 | 278 |
| 健康福祉部 | 132 | 20 いきいきと豊かに暮らせる地域づくり | ○ | 三重おもいやり駐車場利用証制度展開事業費(妊産婦等分) | 公共施設や商業施設等に「おもいやり駐車場」を設置して歩行が困難な方に利用証を交付する。平成28年に妊産婦の利用証有効期間の拡大をして、妊婦の母体保護や乳幼児同伴の外出を支援することで、少子化対策につなげていく。また、「おもいやり駐車場」が不足しないように、駐車場の登録に取り組む。 | 2,263 |
| 健康福祉部 | 231 | 17 働く場・働き方の質の向上 | ○ | 子どもの育ちの推進事業費(家族の絆強化事業) | 「みえ次世代育成応援ネットワーク」をはじめ、地域や企業、団体等さまざまな主体と連携し、子どもの育ちを見守る取組を進めるとともに、子育て団体による子育て家庭を応援する取組等を支援する。 | 8,003 |
| 健康福祉部 | 232 | 6 出逢いの支援 | ○ | みえの出逢い支援事業費(みえ出逢いサポートセンター運営事業) | 結婚を望む人が結婚できる地域社会の実現に向け、引き続き、みえ出逢いサポートセンターにより、結婚を望む人への出逢いの場等の情報提供や、市町や企業が取り組む結婚支援の取組等を支援する。 | 7,071 |
| 健康福祉部 | 232 | 7 不妊に悩む家族への支援 | ○ | 不妊相談・治療支援事業費(特定不妊治療費助成金上乗せ事業) | 夫婦合算所得400万円未満の夫婦に対して、特定不妊治療にかかる経済的負担の軽減をはかるため、特定不妊治療費助成金の上乗せ助成を行う市町へ支援する。 | 43,680 |
| 健康福祉部 | 232 | 7 不妊に悩む家族への支援 | ○ | 不妊相談・治療支援事業費(男性不妊治療費助成事業) | 夫婦合算所得400万円未満の夫婦に対して、特定不妊治療の一環として行われる男性不妊治療にかかる治療費の助成を行う市町へ支援する。 | 125 |

| 部局名 | 施策 | 「三重県まち・ひと・しごと 創生総合戦略」 の関係箇所 | 地方創生 新型交付 金充当 | 細事業名 | 事業概要 | 平成28年度 事業費 |
|-------|-----|-----------------------------------|---------------------|---|---|---------------|
| 健康福祉部 | 232 | 7 不妊に悩む家族への支援 | ○ | 不妊相談・治療支援事業費 (第2子以降の特定不妊治療に 対する助成回数追加事業) | 夫婦合算所得400万円未満の夫婦に対して、2人目以降の特定不妊治療にかかる治療費の助成を行う市町へ支援する。 | 378 |
| 健康福祉部 | 232 | 7 不妊に悩む家族への支援 | ○ | 不妊相談・治療支援事業費 (不育症治療費等助成事業) | 夫婦合算所得400万円未満の夫婦に対して、医師が必要と認める不育症にかかる検査や治療(保険診療外)への助成を行う市町へ支援する。 | 600 |
| 健康福祉部 | 232 | 7 不妊に悩む家族への支援 | ○ | 不妊相談・治療支援事業費 (一般不妊治療費助成事業) | 夫婦合算所得400万円未満の夫婦に対して、人工授精にかかる費用の助成を行う市町へ支援する。 | 1,100 |
| 健康福祉部 | 232 | 7 不妊に悩む家族への支援 | ○ | 不妊相談・治療支援事業費 (不妊症看護認定看護師資格取 得支援事業) | 不妊や不育症に関する悩み等に対応するため、不妊専門相談センターにおいて、相談や情報提供を行う。 | 400 |
| 健康福祉部 | 232 | 8 切れ目のない妊産婦・乳幼児 ケアの充実 | ○ | 産後ケア事業費 | 支援が必要な妊産婦に対し、ニーズに応じた産後ケアが受けられる市町の体制づくりを推進する。 | 2,100 |
| 健康福祉部 | 233 | 10 保育・放課後児童対策など の子育て家庭の支援 | ○ | 次世代育成支援特別保育推進 事業補助金 (病児・病後児保育広域対応支 援事業、低年齢児保育充実事業 費補助金) | 待機児童となりやすい低年齢児のための保育士加配や病児・病後児保育の広域対応を支援することにより、子育て家庭の多様なニーズに対応した保育サービスを充実する。 | 69,025 |
| 健康福祉部 | 233 | 10 保育・放課後児童対策など の子育て家庭の支援 | ○ | 放課後児童対策事業費補助金 (放課後児童クラブ活動事業) | 小規模な放課後児童クラブの財政基盤の安定化を図るため、運営費等の支援を行う。また、ひとり親家庭の経済的負担を軽減するため、利用料を減額する放課後児童クラブを支援する。 | 44,329 |
| 地域連携部 | 251 | 6 出逢いの支援 | | 出逢い・結婚支援事業費 | 若者世代の流出や少子化が著しい南部地域において、市町等が行う出逢いや結婚を応援する取組に対し支援を行う。 | 1,950 |
| 小 計 | | | | | | 204,998 |

テーマ2 若者の雇用と県内定着の促進

| 部局名 | 施策 | 「三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の関係個所 | 地方創生 新型交付 金充当 | 細事業名 | 事業概要 | 平成28年度 事業費 |
|-------|-----|---------------------------|---------------------|-----------------------------------|--|---------------|
| 戦略企画部 | 227 | 13 若者の県内定着の促進 | ○ | 高等教育機関における地方創生に向けた取組支援事業費 | 学生確保や学生の県内への定着促進、地域貢献に取り組む県内高等教育機関に対し、「高等教育機関魅力向上支援補助金」による助成を行う。 | 59,958 |
| 戦略企画部 | 227 | 13 若者の県内定着の促進 | ○ | 高等教育機関連携推進事業費 | 県内高等教育機関と県で組織する「高等教育コンソーシアムみえ(仮称)」における授業の相互開放・共同実施や就職支援等の取組を推進するとともに、地域と県内高等教育機関、県内企業の魅力を県内高校生等に伝え、県内高等教育機関への進学と将来のUターン就職の増加につなげるための冊子を作成し、県内の全高校2年生等に配付する。また、大学、学部等の新增設・再編に向けた調査・研究に引き続き取り組む。 | 9,910 |
| 戦略企画部 | 227 | 13 若者の県内定着の促進 | ○ | 高等教育機関と地域との連携推進事業費 | 「『学生×地域活動』サポート情報局(みえ学生地域活動支援センター)」を核として、県内高等教育機関のボランティアセンターや社会連携センター、三重県社会福祉協議会等の関係機関と連携しながら、地域活動に関心がある県内高等教育機関の学生と市町、NPO・地域活動団体、企業など、課題を抱える地域の様々な主体とのマッチングを推進する。 | 4,857 |
| 戦略企画部 | 227 | 13 若者の県内定着の促進 | | 地域と若者の未来を拓く学生奨学金支援事業費 | 本県での就職・就業及び居住等を条件として、大学生等の奨学金の返還を減免することにより、本県の成長産業及び基幹産業を担う中核的人材の確保と若者の地元定着を図る。 | 147,785 |
| 健康福祉部 | 122 | 5 若者の雇用対策 | ○ | 福祉・介護人材確保対策事業費(介護職員初任者研修資格取得支援事業) | 若者や離職者等を対象に介護職員初任者研修の実施により、資格取得を支援し、資格取得後には、県福祉人材センターによる介護職場とのマッチングを行うことで、就職につなげる。 | 17,608 |
| 地域連携部 | 251 | 5 若者の雇用対策 | | 地域の企業と大学生マッチング支援事業費 | 南部地域の魅力ある仕事や職場への理解を促し、U・Iターン就職の促進を図るため、南部地域の中小企業等と大学生のマッチングに関する取組に対し支援を行う。 | 675 |
| 地域連携部 | 251 | 13 若者の県内定着の促進 | | 子どもの地域学習推進事業費 | 将来的な定住やU・Iターンにつなげるため、複数市町が連携して取り組む、地域への愛着心を育む子どもの地域学習に対し支援を行う。 | 1,173 |
| 地域連携部 | 251 | 13 若者の県内定着の促進 | ○ | 南部の輝くライフスタイル発信事業費 | 南部地域ならではの多様な働き方や暮らし方を幅広く提案するため、地域で生き生きと暮らす若者のライフスタイルを発信する。 | 4,000 |
| 地域連携部 | 251 | 18 総合的な移住の促進 | | 移住交流推進事業費 | 移住交流の推進に向けた「田舎暮らし体験」を実施する複数市町の取組に対し支援を行う。 | 1,098 |

| 部局名 | 施策 | 「三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の関係箇所 | 地方創生 新型交付 金充当 | 細事業名 | 事業概要 | 平成28年度 事業費 |
|-------|-----|---------------------------|---------------------|----------------------|---|---------------|
| 地域連携部 | 251 | 20 いきいきと豊かに暮らせる地域づくり | | 集落等自立活性化推進事業費 | 集落機能を維持するため、市町が大学等と連携して実施する、集落の自立活性化に向けた取組を支援する。 | 914 |
| 地域連携部 | 251 | 20 いきいきと豊かに暮らせる地域づくり | ○ | 人材育成推進事業費 | 南部地域における住民による主体的な地域づくりをサポートする人材の育成に取り組むとともに、地域づくりや地域ビジネスを志す人材が互いにつながり、段階的に学び合うことができる仕組みづくりを行う。 | 3,114 |
| 地域連携部 | 251 | 20 いきいきと豊かに暮らせる地域づくり | ○ | 集落の元気な場づくり支援事業費 | 持続可能で元気な地域をつくり、若者の定着につなげるため、市町、地域づくり団体等が行う空き家等を改修した地域交流拠点施設の整備に対して支援する。 | 10,664 |
| 地域連携部 | 251 | 20 いきいきと豊かに暮らせる地域づくり | ○ | 地域おこし協力隊等支援事業費 | 地域おこし協力隊の定着を促進するため、アドバイザーの活用等によりその活動を支援する。 | 2,268 |
| 地域連携部 | 251 | 20 いきいきと豊かに暮らせる地域づくり | | 南部地域活性化推進事業(総合調整事業)費 | 南部地域における働く場の確保と定住の促進を図るため、関係市町と県、有識者からなる協議会を設置して情報共有等を行う。 | 2,450 |
| 地域連携部 | 253 | 20 いきいきと豊かに暮らせる地域づくり | ○ | みえのみらいづくり塾開催事業費 | 中山間地域の活性化に向けた活動の中心を担う若い世代や中堅世代を対象として、市町と連携して人材育成研修を実施し、将来のみえのみらいづくりを担う志ある人材の育成を目指す。 | 4,214 |
| 地域連携部 | 254 | 18 総合的な移住の促進 | ○ | 移住促進情報発信拠点事業費 | 首都圏で三重県への移住のPRやワンストップでの移住相談を行うために、「ええとこやんか三重移住相談センター」を運営するとともに、関西圏で移住の情報発信を行うため、ふるさと回帰支援センターにブース出展を行う。 | 30,171 |
| 地域連携部 | 254 | 18 総合的な移住の促進 | ○ | 移住促進のための市町支援事業費 | 三重県への移住を促進するため、各市町が行う移住者受入体制の整備やPR事業に対して助成する。 | 10,324 |
| 農林水産部 | 131 | 5 若者の雇用対策 | ○ | 農業と福祉の新たな連携創出事業費 | 施設外就労は、一般就労への移行や利用者の工賃向上に有効であるだけでなく、農業経営体にとっては、年間を通じての作業確保の必要がなく、さらに、福祉事業所の支援員も同行するため、障がい者を受け入れる際の不安を解消できる就労体制である。そこで、施設外就労を推進することで農業分野における障がいを持った若者等の就労環境の整備を図り、新たな担い手を確保する。 | 3,718 |

| 部局名 | 施策 | 「三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の関係箇所 | 地方創生 新型交付 金充当 | 細事業名 | 事業概要 | 平成28年度 事業費 |
|-------|-----|---------------------------|---------------------|---------------------------------|--|---------------|
| 農林水産部 | 254 | 5 若者の雇用対策 | ○ | 移住者就農支援事業費 | 「ええとこやんか三重移住相談センター」等と連携し、各種相談窓口における農村体験、就業体験等の情報発信に合わせて、集落や産地等において、就農移行期にある移住(希望)者の就業体験等の受入態勢の整備を支援することにより、Uターンによる新規就農を促し、「地方創生」の目的である移住等による本県への人の流れを促進する。 具体的には、「みえの就農サポートリーダー制度」に新たに移住者を想定した、支援グループ枠を設けて、既存のサポートリーダーのほかに、市町推薦による集落・産地等におけるサポーターグループの登録を進めるとともに、本格的な就農に至る前の移住(希望)者を対象にサポーター等による就農試行期の支援(農村体験、就業体験、就農準備研修)に必要な経費に対して補助する。 | 1,888 |
| 雇用経済部 | 254 | 13 若者の県内定着の促進 | ○ | 就職相談アドバイザー事業費 | 三重県への移住を促進するために東京に開設した「ええとこやんか三重移住相談センター」において、就職相談アドバイザーを設置し、移住希望者の移住相談と一体で就職相談を受けられる体制を整備して、県内の雇用労働情報及び企業情報を提供し、県内企業への就職を促進する。 | 8,036 |
| 農林水産部 | 254 | 18 総合的な移住の促進 | ○ | 移住促進に向けた農山漁村魅力発信事業費 | 都市部等に住む若者を対象として、移住受入意欲のある農山漁村において、むらの魅力を感じ、農林漁業を体験するとともに、既移住者等の体験談を聞くためのツアーを実施する。また、受入意欲のある地域にアドバイザーを派遣し、受入体制作りを支援する。 | 7,800 |
| 農林水産部 | 254 | 18 総合的な移住の促進 | ○ | 水産業・漁村の魅力による移住促進事業費 | 都市部で開催される移住説明会等へ参加し、移住希望者に対して三重県の漁業就業に対する支援について説明するなど、移住相談センターや関西事務所と連携して、移住希望者の三重県水産業への就業を通じた移住を支援する。 また、地域が主催する、漁業就業を目的とした参加者を選考するなど効果的な漁業体験(1地区10名程度)に要する経費を助成することにより、県外の若者の三重県水産業への就業を促すとともに、漁村への移住・定着を促進する。 | 1,840 |
| 農林水産部 | 311 | 5 若者の雇用対策 | ○ | 食のバリューチェーン構築に向けたビッグデータ分析人材育成事業費 | 農林水産事業者や食に関する企業等の人材をデータサイエンティストとして育成し、業務に必要なビッグデータを収集・分析して、人手不足となっている地方企業等の労働生産性の向上や新たな価値の創出に生かすことができるようセミナー及び養成講座などを開催する。これにより、食に関わる事業者において新たな取組が生まれ若者の雇用確保につながる。とともに、農林水産業をはじめとする食の産業に関わる事業者がICTを活用できる人材の必要性が認識され、ICTに精通した若者の雇用を生み出す。 | 6,300 |

| 部局名 | 施策 | 「三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の関係個所 | 地方創生 新型交付 金充当 | 細事業名 | 事業概要 | 平成28年度 事業費 |
|-------|-----|---------------------------|---------------------|-----------------------|---|---------------|
| 農林水産部 | 312 | 5 若者の雇用対策 | ○ | 三重の農業若き匠の里プロジェクト推進事業費 | UIターンにより新規就農を志そうとする方々に本県が魅力ある就農地として選択されるよう、農業大学校における雇用型訓練と座学を組み合わせた新たな農業教育コースの設置や新規就農者向け「みえ農業版MBA講座」の開設、普及センターによるビジネスプラン実現のための現場課題解決型の支援活動、農業者等が独自に受け入れる新規就農研修環境の整備などを行うことにより、産学官が連携した効果的な人材育成の仕組みをパッケージとして構築し、若き農業ビジネス人材を育成する。 | 25,094 |
| 農林水産部 | 312 | 5 若者の雇用対策 | ○ | みえの輝く女性就農実現支援事業費 | 結婚、出産、育児により就業を中断した人が農業に出会い、働く場として選び、活躍の場としていくために、農業が身近にあるという本県の特長を生かして、育児等で離職した人が農業やその関連事業で活躍できるしごとづくりや男女が仕事と子育て等の両立ができる働き方の工夫などに取組んでいく地域活動を支援する。 さらに、育児期であっても早くから農業就労への希望をかなえられるようにするため、農業法人等において育児期の就労開始プログラムの開発及びプログラムの実証を行う。 | 9,848 |
| 農林水産部 | 313 | 5 若者の雇用対策 | ○ | 豊かな森と地域を担う人づくり事業費 | 豊かな森と地域を担う人材を育てるための体制について検討する他、森林・林業の知識や技術を習得するための「林業大学講座」を開講し、学卒者やUIターン者などの雇用を促進するとともに、既就職者のスキルアップを行い、林業への就業・定着を図り、地域のリーダーとなる人材として育成することで、中山間地域の活性化につなげる。 | 10,600 |
| 農林水産部 | 314 | 5 若者の雇用対策 | ○ | 漁業の魅力を知るインターンシップ推進事業費 | 県内の高校生又は大学等の学生に対し、県内漁業について就労体験機会を提供し、就労体験を通じて、県内漁業の魅力を経験してもらう。 さらに、参加した若者には就労体験のレポートを作成してもらい、レポート集として県内漁業の魅力のPRに活用する。 これらの取組により、卒業後の就職の際に、三重の漁業を選択する若者を増やし、漁師塾等で担い手として育成していくことで、漁業への就業を通じた若者の県内への就業や定着を促進する。 | 3,500 |
| 雇用経済部 | 341 | 5 若者の雇用対策 | ○ | 企業と若者のマッチングサポート事業費 | 若年求職者、大学生等に対して、三重労働局等と連携し、「おしごと広場みえ」を拠点として、インターンシップの実施や企業と若者の交流イベントの実施等により、職業観・勤労観を醸成するとともに、県内企業、雇用関係情報の提供や職業相談等総合的な若者の就労支援と、中小企業の人材確保支援を行う。 | 57,562 |
| 雇用経済部 | 341 | 5 若者の雇用対策 | ○ | 若年者正規雇用安定事業費 | 若年者が安定した雇用により経済的な基盤を確立できるよう、就職のミスマッチの解消に向けた事業や、非正規雇用から正規雇用への転換に向けたキャリアアップのためのセミナー、県内企業の魅力発信のサポート等の実施と、県出身者等を対象としたUIターン就職を促進する事業を実施する。 | 37,849 |

| 部局名 | 施策 | 「三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の関係箇所 | 地方創生 新型交付 金充当 | 細事業名 | 事業概要 | 平成28年度 事業費 |
|-------|-----|---------------------------|---------------------|-------------------------|---|---------------|
| 雇用経済部 | 341 | 13 若者の県内定着の促進 | ○ | “ひとをよびこむ”三重版子どもしごと体験事業費 | 子どもが三重の特色あるしごとの体験を通じて、その面白さや楽しさを実感するとともに、その体験を通じて得た専用通貨を用いて買い物などを行うことで疑似経済活動を体験することができる魅力的なイベントを開催し、県内外から多くの人を呼び込むとともに、本県の魅力を発見するきっかけをつくることで、定住人口の増加につなげる。 | 18,728 |
| 雇用経済部 | 341 | 13 若者の県内定着の促進 | ○ | 地域産業雇用創出支援事業費 | 国の補助金を受けて実施し目標を大きく上回る成果を上げている戦略産業雇用創造プロジェクトで確立した雇用創出の仕組みを活用し、特に効果の高かった取組を他の産業にも展開し、安定した雇用を創出する。 | 9,643 |
| 雇用経済部 | 342 | 13 若者の県内定着の促進 | ○ | 女性の就労継続支援事業費 | 女性と企業の意識改革を促し、就労継続に必要な環境づくりを支援することにより、子育て期等においても就労継続できる女性の増加を図る。 | 1,260 |
| 雇用経済部 | 342 | 13 若者の県内定着の促進 | ○ | ワーク・ライフ・バランス推進サポート事業費 | 企業への専門家派遣による個別サポートを実施するほか、全体報告会として事例紹介や意見交換を行うなど、企業におけるワーク・ライフ・バランスの取組が効果的に進められるよう支援する。 | 3,964 |
| 雇用経済部 | 342 | 17 働く場・働き方の質の向上 | ○ | 女性の再就職サポート事業費 | 子育て期の女性を中心とする就労意欲を持つ女性に対し、キャリアカウンセリングを実施するとともに、企業が求める人材を確保するため、女性向けセミナー及び企業向けセミナーの開催等、マザーズ雇用に対する理解を図りながら、企業とのマッチングの観点を踏まえ、一体的な女性の再就職支援に取り組み、結婚・出産・育児その他の理由で離職している女性の再就職につなげる。 | 1,585 |
| 県土整備部 | 254 | 18 総合的な移住の促進 | ○ | 移住促進のための空き家リノベーション支援事業 | 県外から移住を行う者等(UJターン、二地域居住等)が、県内に存在する空き家住宅・空き建築物を、住宅(店舗併用住宅等を含む)として使用するために必要となる改修費用等について助成を行う市町に対し支援する。(ただし、耐震性が不足している場合は、耐震性の確保を条件とする) | 18,540 |
| 教育委員会 | 221 | 13 若者の県内定着の促進 | ○ | みえの担い手育成推進事業費 | 小・中・高校を通じて、組織的・系統的なキャリア教育の充実・改善、仕事に対する児童生徒の理解促進、外部人材を活用した職場定着支援等に取り組み、地域の担い手育成を推進する。 | 57,246 |
| 教育委員会 | 221 | 13 若者の県内定着の促進 | ○ | 未来を拓く職業人育成事業費 | 高校生が地域の活性化に参画する取組を支援し、実践的な知識・技能を習得させるとともに、グローバルな視点を身につけた次代の地域産業を担う専門的職業人の育成を図る。 | 43,707 |
| 小 計 | | | | | | 639,891 |

テーマ3 中山間地域・南部地域における働く場の充実

| 部局名 | 施策 | 「三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の関係箇所 | 地方創生 新型交付 金充当 | 細事業名 | 事業概要 | 平成28年度 事業費 |
|-------|-----|---------------------------|---------------------|---------------------------------|---|---------------|
| 健康福祉部 | 121 | 17 働く場・働き方の質の向上 | ○ | 医師確保対策事業費(地域医療 医師支援事業) | 老朽化した医師官舎の整備をすることで、生活の根幹である住居を整備し、ワークライフバランスの取組を推進する。また、医師確保の際、住宅の老朽化がネックとなり、医師確保につながらないことがあり、今回整備することで、既存医師の定着および新規医師の確保につなげていく。 | 5,000 |
| 健康福祉部 | 131 | 17 働く場・働き方の質の向上 | ○ | 障がい者相談支援体制強化事業費(一部) | 就労中、または就労を希望している障がい者について、相談に応じ、ハローワークや施設等の関係機関と連携して、就労の機会の提供、就労継続の支援等を行う。 | 5,296 |
| 健康福祉部 | 131 | 17 働く場・働き方の質の向上 | ○ | 障がい者就労支援事業費(一部) | 障がいのある人もない人も「対等な立場」で「ともに働ける」新しい職場形態である社会的事業所の創業支援に係る支援を行う。 | 3,900 |
| 健康福祉部 | 322 | 15 しごとの創出 | ○ | 南部地域・中山間地域における 薬用植物供給体制構築事業費 | 南部地域および中山間地域において、薬用植物栽培の新規参入支援を行い、新規生産者を拡大していく。また、専門家による栽培技術指導を行うことで、持続可能な生産体制を構築する。 | 11,468 |
| 地域連携部 | 251 | 15 しごとの創出 | | ふるさと納税南部まるごと発信 事業費 | 南部地域における産業と雇用の創出・拡大のため、複数市町が連携して行う、ふるさと納税を促進するための情報を一体的に発信する取組に対し支援を行う。 | 4,000 |
| 地域連携部 | 251 | 15 しごとの創出 | | マーケティングを活用した特産品 開発事業費 | 南部の地域資源を生かした特産品開発や高付加価値化等を促進するため、複数市町が連携して取り組む商品開発講座やマーケティング調査に対し支援を行う。 | 3,175 |
| 地域連携部 | 251 | 15 しごとの創出 | | 漁協連携による相互移動販売促 進事業費 | 漁業収入の増加や漁村の活性化などにより、基幹産業である漁業の振興を図るため、漁協が連携して取り組む相互移動販売や交流事業に対して支援を行う。 | 3,500 |
| 地域連携部 | 251 | 15 しごとの創出 | | 第一次産業の担い手確保対策 事業費 | 南部地域における働く場の確保や定住を促進するため、複数市町が連携して取り組む第一次産業の担い手確保対策に対し支援を行う。 | 410 |
| 地域連携部 | 252 | 15 しごとの創出 | ○ | 東紀州地域産業活性化事業費 | 東紀州地域において、商品づくりやブラッシュアップ、販路開拓、消費拡大のための情報発信、産業人材の育成など産業振興の取組を支援することで、地域の活性化としごとの創出につなげる。 | 6,384 |

| 部局名 | 施策 | 「三重県まち・ひと・しごと 創生総合戦略」 の関係箇所 | 地方創生 新型交付 金充当 | 細事業名 | 事業概要 | 平成28年度 事業費 |
|-------|-----|-----------------------------------|---------------------|----------------------------|--|---------------|
| 地域連携部 | 253 | 20 いきいきと豊かに暮らせる地域づくり | ○ | 中山間地域の振興に係る調査研究事業費 | 中山間地域活性化の取組に当たり、現場の課題や支援ニーズを把握し、どのような役割分担で進めるのがよいか等を検討するため、県内各地でワークショップを開催し、今後の事業展開についての調査研究を行う。 | 2,206 |
| 農林水産部 | 131 | 15 しごとの創出 | ○ | 林業分野における福祉との連携推進事業費 | 林業分野において福祉との連携を進めるため、林業事業者に対する勉強会の開催、林業分野との連携の可能性のある福祉事業者の実態調査及び林業と福祉との連携による職場体験及び効果検証調査を実施する。 | 1,098 |
| 農林水産部 | 131 | 15 しごとの創出 | ○ | 水福連携による担い手育成事業費 | 福祉事業所等が漁業参入し、漁協や漁業者等と連携して実践する漁業生産活動を支援するほか、漁業者や漁協等から福祉事業所への漁労関連作業委託の掘り起こし等を水産普及指導員が担うとともに、作業委託に必要な道具類の貸与や技術指導に要する経費を助成する。さらに、研修会の開催等により、福祉事業所職員等の漁業知識向上並びに漁協職員や市町職員等の意識啓発を図り、障がい者の漁業における就労機会の拡大を図る。 | 5,000 |
| 農林水産部 | 147 | 15 しごとの創出 | ○ | 条件不利地における獣害防除支援事業費 | 国の鳥獣被害防止総合対策交付金事業の対象にならない不利な地理的条件において、新規就農や新規作物を導入する場合などに、獣害防止設備等の設置に対する支援や、集中的な捕獲活動を行うことで、獣害を防ぎ安定的に生産できる環境を整備し、農業の働く場を確保する。 | 23,024 |
| 農林水産部 | 253 | 15 しごとの創出 | ○ | 三重まるごと自然体験促進事業費 | 三重県が誇る海・山・川などの豊かな自然を「体験」という形で生かして、国内外から人を呼び込み、交流の拡大を図るため、自然体験活動を展開する人材の育成、「自然体験プログラム」のブラッシュアップ、県内外への積極的な情報発信などに取り組む。これらの取組の結果として、三重県が自然体験のメッカとなり、自然体験の中心となる中山間地域や南部地域の交流人口が増加することで、地域の自然体験活動団体や宿泊施設等において新たな雇用創出に向けて取り組む。また、地域との交流によって三重県の魅力に惹かれた人たちが、移住・定住することで、地域の経済活動を活性化させることにつながる。 | 24,990 |
| 農林水産部 | 253 | 15 しごとの創出 | ○ | 中山間地域農業を起点とした雇用創出プロジェクト事業費 | 中山間地域において、農業の生産力強化、地域資源を活用した高付加価値化等により雇用創出に取り組む地域の団体等に対し、関係機関が一体となってプロジェクトとして重点的に支援しながら中山間地域の雇用創出モデルを形成するとともに、モデル地域以外での新たな就業機会創出につながる基礎的な取組へのチャレンジを支援する。 | 30,198 |

| 部局名 | 施策 | 「三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の関係箇所 | 地方創生 新型交付 金充当 | 細事業名 | 事業概要 | 平成28年度 事業費 |
|-------|-----|---------------------------|---------------------|--------------------------|---|---------------|
| 農林水産部 | 253 | 15 しごとの創出 | ○ | 農山漁村観光創出促進事業費 | 農山漁村地域において、農山漁村観光プロデューサーの育成や交流ビジネスに取り組む地域に企画立案等を図るためのインストラクターを派遣する。 これらの取り組みで、地域に観光ビジネスに取り組む活力が生まれ、観光と連携した経済活動を創出し、地域の雇用創出につなげる。 | 12,000 |
| 農林水産部 | 312 | 15 しごとの創出 | ○ | みえの企業等の農業参入による地方創生モデル事業費 | 中山間地域農業の発展に必要な担い手の確保、雇用の創出や障がい者雇用等に取り組む企業及び農協出資型法人の農業参入等にかかる経費を支援する。 | 20,100 |
| 農林水産部 | 312 | 15 しごとの創出 | ○ | 雇用力のある畜産経営体育成事業費 | 熊野地鶏の生産性向上、ブランド力向上を図り、生産基盤を強化することで、東紀州地域内での雇用創出に取り組む。 | 3,315 |
| 農林水産部 | 312 | 15 しごとの創出 | ○ | 高収益型畜産連携体育成事業費 | 中山間地域の主要産業として雇用の場の役割を担う畜産経営体の生産基盤の強化のため、高収益型畜産連携体の育成、和牛繁殖基盤の強化を図り、中山間地域での産業の活性化及び雇用創出に取り組む。 | 10,000 |
| 農林水産部 | 313 | 15 しごとの創出 | ○ | 地域に活力を与える林業生産体制整備事業費 | 林業を取り巻く状況の変化に対応するため、コンテナ苗等の生産体制の強化や、多様な主体による自立的な自伐型林業の推進、先進的な技術を持った企業等との連携による新たな林業生産・木材流通加工システムの構築に向けた取組などを実施することで、中山間地域の重要な資源である森林を循環利用する林業を活性化させ、雇用の創出や働く場の充実を図り、地域に活力を与える。 | 25,537 |
| 農林水産部 | 314 | 15 しごとの創出 | ○ | 養殖経営強化支援事業費 | 養殖漁業が重要な産業である三重県南部地域において、作業効率化、生産性の向上、リスク分散、経営安定、収益増等につながる取組を行うため、3名以上のグループによる複数の共同作業化を支援する。さらに、共同作業化により規模拡大・新規販路開拓・生産性向上等の取組をすすめ、新たな雇用を生み出す。 | 9,000 |
| 農林水産部 | 314 | 15 しごとの創出 | ○ | 伊勢湾アサリ復活プロジェクト推進事業費 | 本県のアサリ漁業は伊勢湾の南部地域が中心であり、地域の雇用を支える重要産業である中、近年激減しているアサリ資源の生産力を強化し、アサリ漁業を再生し、南部地域における若者の雇用を確保し、地域の活性化を図るため、伊勢湾のアサリ資源を復活させるようモデル地区において稚貝を放流して母貝まで成長管理し干潟に大量に定着する仕組みを実証する。 | 6,000 |
| 県土整備部 | 行運7 | 16 産業人材の育成 | ○ | 建設業人材定着事業費 | 建設業の人材確保・育成と地域への定着に大きな課題を抱える中山間地域・南部地域等における建設企業に勤める就業者の定着率向上・業務の効率化を図るため、技術取得講習等の支援を実施する。 | 30,000 |
| 小 計 | | | | | | 245,601 |
| 合 計 | | | | | | 1,090,490 |